



報 かわにし

発行/川西町役場 編集/企画室 定価/1部5円 印刷/白南風社

—人口の動き—	
—10月1日現在—	
男	5.948(-8)
女	6.101(-2)
計	12.049(-10)
世帯数	2.593(+1)
()内は前月との比較	



ほくろはまだ応援専科

遠足だとか、運動会は秋につきもの、もつとも楽しい行事です。
なかでも、各学校の運動会は、町民体育祭よりひと足おさきに、各地区で、にぎやかになりひろげられました。

写真は、9月27日、中央公民館グラウンドで行なわれた千手小の運動会のスナップからひろったもので、グラウンドの熱戦を、幼稚園児が表情豊かに応援していました。来年はほくろもなかまに入れてくださいと…。

また、晴天つづきながらも、たマイナス面として、飲用水の枯渇という事態が出はじめています。これを根本的に解決するためには、町の水道計画をすみやかに軌道に乗せる必要がある。二〇％という水道普及率は県下の最低クラスだが、まず懸案の千手水道建設を急ぐことが先決で、そのためには目下国鉄当局と折衝中の国鉄水道移管に伴う補償交渉が、一日も早く円満妥結することが切望される。

このほど本年度の普通交付税額が正式に決定した。その額一

町政コーナー

また、晴天つづきながらも、たマイナス面として、飲用水の枯渇という事態が出はじめています。これを根本的に解決するためには、町の水道計画をすみやかに軌道に乗せる必要がある。二〇％という水道普及率は県下の最低クラスだが、まず懸案の千手水道建設を急ぐことが先決で、そのためには目下国鉄当局と折衝中の国鉄水道移管に伴う補償交渉が、一日も早く円満妥結することが切望される。

このほど本年度の普通交付税額が正式に決定した。その額一

- ### 行事
- 十一日 議会産業経済委員会の現地視察。
 - 十二日 議員定数調査特別委員会
 - 十三日 薬と健康の週間始まる。
 - 二十日 えびす講
 - 二十一日 議会臨時会
 - 二十四日 川西町と小千谷市南部
- 地又共催の鍋釜品評会(午前十時から千手小学校プールで、出品点数は約四百の予定。即完会も行なう。)。国連の日、国連週間始まる。
- 二十七日 読書週間始まる
- 十一月
- 一日 納税者の声を聞く旬間、教育文化週間始まる。
 - 三日 文化の日

(M)

行政相談のすすめ……

国や県 市町村の仕事ならなんでも

すでに、前号でお知らせしたところですが、十四日から始まる行政相談週間になるので、町では、

すでの、前号でお知らせしたところですが、十四日から始まる行政相談週間になるので、町では、

各会場とも、時間は午後一時からで、とくに、十八日の役場の際には、新編行政監察局から職員が派遣され、行政懇談会もひろくことになりました。

役所の仕事について
◆チキバキとやってももらえない
◆不親切な扱いを受けた
◆納得できない
◆どうしてよいかわからない
◆こうしてほしい
など、苦情や相談、あるいは意見があるが、どうも、関係の役所



菊野野尾 寺尾野菊 保険組合

金を割引の保険を 寄付に学校をそっくり

簡易保険には、町内や職場で、十五人以上が加入し、代表者が保険料をまとめて払い込むと、月額保険料の七パーセントを割引する制度があります。

相談するか

参考までに、行政相談の事例のなかから、一般的なものを目だけ次にあげてみましょう。

- 学校教育・社会教育・給食。
○生活保護・各種年金・公衆衛生
○環境衛生・保育所・水道・公害
○農地転用・土地改良・農業共済
○中小企業の育成・危険物取締り
計量・電力。
○自動車損害賠償。

議会の動き 9月

二日 常任委員長以上郡内産業視察
七日 第五回定例会
△審議内容▽
①教育委員の任命について、小林誠治、丸山富司両氏の再任に同意。
②監査委員の選任について、蔵品茂雄氏の再選に同意。
③農業共済事業損害評価会委員として、江口則雄、佐藤克平、押木 實の三氏を補充選任する件に同意。
④川西町総合開発計画審議会条例制定について、原案どおり可決。なお、審議会の発足にとも

なう委員の報酬についても、原案(年額三千元)どおり可決。
⑤一般会計予算の補正を原案どおり可決。これは、歳入歳出とも百七十九万三千円の追加をするもので、一般会計の予算規模は二億八千七百九十九万五千円となった。

町のブルドーザー

八月の町議会臨時会で、町の使用料条例の一部改正があり、ブルドーザーの使用料が、これまでより二割も安くなりました。

追加の大口は、共同養魚施設の設置補助四十三万八千円、仙田小物置便所等改修費二十万四千円、千手小の修繕料十一万七千円、道路維持費十七万四千円など。



薬師も峠を越して、あたかも川西町の威勢を示すような町民体育祭は、かっこうのほね

体めではないでしょうか。発行日と重なって、その盛況ぶりや、広報紙でふり返って見るわけにゆかないのが残念です。季節やよ、栄登をつけ運動を心がけて健康増進につとめてください。
(色) とりどりのセーターが美しい季節でもあります。そのセーターを長もちさせるため、①ぬいだら軽くホコリをはたき出す、②ヒジのびていたらキリを吹きかけ、形をととのえて陰干しにしておく。③股の前、キチンとたたみ、ソデの部分だけワトンの下におく。④エリやソデ二を時々ベンチンできれいにするなどの手入れが必要。
(月) 末から読書週間が始まり十一月にかけて、本に親しむ行事も多く、いわゆる灯火親しむ祭です。それにしても、最近は大冊を読破するような根気はなくなるし、もう一度「良い本を読む」ということを考えてみる必要があるようです。
(十) 一月七日は、はや立冬。寒さがかけ足でやってきます。本格的な冬の訪れに対して、季節の家事に区切りをつけておくのが大切でしょう

国民年金

割引のある前納保険料

手間はぶけます

国民年金の被保険者のかたが、農家のように、収穫期にまとまった収入があるとか、あるいは、月々納入するのがわずらわしいという人に、一年分の保険料を前納する制度の利用を割引の特典があります。

割引後の保険料(年額)

年令	前納する月	昭和33年10月	昭和33年11月	昭和33年12月
20才から34才1カ月未満の人		2,780円	2,830円	2,880円
34才1カ月以上2カ月までの人		2,830	2,880	2,930
" 2 " 3 "		2,870	2,920	2,970
" 3 " 4 "		2,920	2,970	3,020
" 4 " 5 "		2,970	3,020	3,070
" 5 " 6 "		3,020	3,070	3,120
" 6 " 7 "		3,070	3,120	3,170
" 7 " 8 "		3,120	3,170	3,220
" 8 " 9 "		3,170	3,210	3,260
" 9 " 10 "		3,210	3,260	3,310
" 10 " 11 "		3,260	3,310	3,360
34才11カ月以上35才未満の人		3,310	3,360	3,410
35才以上の人		3,360	3,410	3,460

おすすめます。前納をすれば、毎月納めるという手間が省けます。そのうえ、一年分をまとめて前納すると、五分五厘の保険料を計算に入れて、次のようになります。

たとえば、今月で四十歳の人で、こんご一年間の保険料を前納する場合をとりみると、あとで説明する保険料引き上げを計算に入れて、次のようになります。

- ・月々納入なら、保険料の総額は三千四百五十円です。
- ・一年分前納すれば、三千三百六十円で、九十円の割引になります。

前納の場合、年令区分に応じた、割引後の保険料納入額は

上の表のとおりです。保険料引き上げを考えながら、あなたの場合を計算してみてください。

また、その保険料引き上げですが、年金額の増額にもなる財源確保のため、来年一月から次のようになります。

- ・二十歳から三十四歳までは二百五十円になります。
- ・三十五歳から五十九歳まではかたは三百円になります。
- ・いすれも、五十円の引き上げということになります。

自動車税(第二期)

三十一日が納期限

四十三年度の自動車税第二期分の納期限は今日三十一日です。納税通知書は、十七日ごろお

手もとに届く予定ですから、納期限内の完納をお願いします。月末は収納機関が込み合います。早めに、もよりの金融機関か財務事務所窓口で納付してください。

○納税貯蓄組合に加入して、一括納税の推進に協力をお願いします
十日町財務事務所

精神薄弱者
相談員を設置

七月一日付で、伊勢平治の藤本秀雄さん(元仙田中学校長)が精神薄弱者の相談員として、新潟県知事から委嘱され、川西町を担当していただくことになりました。不幸にして精神者をおもちのご家庭で、なやみごと等がありましたら、

たう、速應なく藤本さんにご相談ください。

こんなことでも相談に志してくださいるとともに、助言や、指導をしてください。

建設工事の入札結果

(1) ①は工事費、②は請負額、③は請負業者名) ※ 両原水路災害復旧: ①十六メートル、②二十五万五千円、③吉楽土建。
※ 室島田災害復旧: ①十一メートル、②四十八万三千円、③川西建設。 ※ 赤谷水路災害復旧: ①五十八メートル、②七十一万三千円、③吉楽土建。 ※ 田戸水路災害復旧: ①十一メートル、②十七万六千円、③丸山工務所。



いき、自分がやるとなると道路の紙くすひと拾うのにも、たいへんな勇気が必要なものですよ。

きれいな好きで定評のある日本人。自分の家とか、庭はいつもきちんと清掃をするのですが、すぐ脇の道路がごみでいっぱいになっていても、案外、無関心のようです。

ここで紹介する、野口の与七のおばあちゃん、滋野イマさん(七十七才)の行為には、ただ頭がさがるだけでなく、わたしたちを反省させるなにかがあります。

イマさんがやっているのは、

この、いわばイマさんの目線は、もう三年以上も続いているのです。

ご存じのように、この停留所は、地蔵堂に手を加えた商業な待合所があり、これが、車の通るたびにほりていっは、ペンには腰もおろさないほどになります。そのほりのみきとりと、紙くすやたばこの吸いがちでちりかいたコンクリートの床の掃きすじを「わたしの仕事だと思っやっています。」というイマさん。近く、小さな親切運動本部から、美しいバツと賞状がおくられると聞きました。(写真、停留所とイマさん)

広報スワッチ

公德心がうすいというのか、公衆が集まり、利用する場所がよごれているのを見ても、マニをひそめはするが、だからどうするということまで、なかなか意識が発展しませんが。

家から停留所まで、約三百メートルの距離を往復する。

与七のばあちゃん

停留所をそうじする

やみ酒をなくする運動

期間 11日 - 20日 / 10日間

やみ酒。法律で禁止されていると云ふるなどの密造酒とか密輸入酒のことです。が、これらは、広報活動や、取り締まりの反復実施によって、しだいに姿を消していきるといわれられています。

しかし、海外旅行ブームにのった密輸入酒の横行、山間地における酒造の密造市街地でのぶどう酒の密造が、完全になくなったとはいきません。

運動の目的は、うたい文句どおり、やみ酒を追放することにあるわけですが、なぜやみ酒を絶やさないければならぬのか、酒税におおぼす悪影響といった大きな問題はさておいて、ここでは密造酒について、もっと身近かな面から考えてみましょう。

からだにわるい

密造酒

第一は、人間のからだにわるいという事です。密造酒は、きわめて不完全な方法で、しかも不衛生な場所で作られるため、できあがったものは不潔です。

国際人権年

記念標語の募集

法務局長岡支局管内

①趣旨

ことしは「世界人権宣言」が国連で採択されてから二十五年の年にあたり、各地で、記念行事や人権尊重意識の普及をはかるための活動が展開されています。

これを機会に、人権を尊重しあう気持がみんなの心の中に深くしみわたる、住みよい社会を実現できるような意味の標語を募集するものです。

②詳細

十一月末日です。

③表彰

一位一点、二位一点、三位二点、佳作五点和し、本人あての、賞状、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

④作品の送り先

長岡市柏町一丁目五十一番地(郵便番号九四〇)、新潟県方法務局長岡支局内、長岡人権擁護委員協議会あて。

あなたも

調理師の資格を

昭和四十三年度第二回の調理師試験が実施されます。

試験期日 十二月一日。

試験地 新潟、長岡、高田

受験申込 十月七日から十七日まで(十日町保健所へ)。

受験資格、手続き方法など、試験のくわしいことは、衛生係におたずねになってください。

南雲ハルエさんが

県外研修に

南雲ハルエさん(町婦人会連絡協議会長、佐田連合婦人会長、中



南雲さん

る研究活動に、県外研修生として参加することになりました。他県の婦人教育・文化・産業・

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

- 羽鳥 孝子 貞夫長女 木 落
- 星名 洋江 徳平長女 沖 立
- 藤田 おみ 富雄三女 根 深
- 増田 明弘 孝 長男 学 校 町
- 高橋 明美 國雄長女 高 原 田
- 樫間 順子 友一長女 伊 友
- 南雲 敬秋 春芳長男 四 郎 兼
- 若山 礼子 政美三女 新 町 新 田
- 樋口せい子 國水三女 中 仙 田

たかさこーこ円満に

- ◎新郎 田邊 正明 神社町
- ◎新婦 中谷恵美子 東京都から

- ◎新郎 沼尾 勝男 中仙田
- ◎新婦 横手 清子 静岡県から
- ◎新郎 登坂 貞夫 赤 谷
- ◎新婦 松井 久子 柏崎から
- ◎新郎 村越 重次 野 口
- ◎新婦 関 比 十 日 町 村 長

昇天—こめい福を祈る

- 水品 新平 三 領 七 四
- 小海 ハル 木 島 三 九
- 小林リヤウ 中央町 四 九
- 羽鳥 イト 木 落 五 三
- 高橋太郎吉 坪 山 六 六
- 片桐 トモ 小 白 倉 七 四
- 金井 國治 壺 島 七 四
- 齋木 ミイ 小 脇 七 九
- 長谷川政吉 赤 谷 八 〇
- 大久保利三郎野 口 八 二
- 高橋 カツ 壺 島 八 四



太田白南風選

山梨県南雲の婦人団体活動と婦人学級の学習活動を中心に研修することになっています。

秋の全国交通安全運動

交通三悪 ●酒酔い運転 ●無免許運転 ●スピード違反

追放!!

稲葉をふむたりたる小畦かな 病む妻の夏の布団のうすきこと 夫の用取帳に臥す日の続くなり 朝顔の大輪ある風ありぬ 方丈の夏炬火の下にあり